

第 5 回 アメリカの意思決定プロセス (3) ホワイトハウスと省庁

【1】この間の動き

① イラク復興

- ・ 国務省と国防総省の主導権争い激化
- ー 文民行政官へのブレマー氏 (国務省) 就任と Orha ガーナー代表 (国防総省) の解任予定
- ・ イラク復興ビジネスー 米社独占 (現時点では米政府資金、将来は石油売却代金による本格ビジネス開始予定) 仏独の除外
- ・ 経済制裁解除決議案
- ・ 債務「返済凍結」構想ー サミット財務相会合
- ・ 復興費用ー 1000 億 \$ ドル規模の見積もりー IMF・世銀の調査に基づき支援国会合開催
日本ー 「国連分担比率である 20%程度？」 (湾岸戦争 140 億ドル・アフガン 9 億ドル)
三菱総合研究所試算ー 75 億ドル～500 億ドルー 増税は必至
- ・ 米大統領ー 中東自由貿易圏構想

② パレスチナ和平ロードマップ

- ・ パウエル国務長官の中東諸国歴訪

③ 北朝鮮核問題

- ・ 米韓首脳会談

④ EU (独仏) 独自防衛組織案

- ・ プロディ EU 委員長会見ー 「米国一極体制」と「多極体制」では後者を支持
- ー EU 独自防衛組織案支持、EU 外相ポストの創設

【2】アメリカの意思決定プロセス (3) ホワイトハウスと省庁

① ホワイトハウス <http://www.whitehouse.gov/>

ブッシュ大統領

閣僚

パウエル国務長官 <http://www.state.gov/>

スノー財務長官 <http://www.ustreas.gov/>

ラムズフェルド国防長官 <http://www.defenselink.mil/> など

閣僚級メンバー

チェイニー副大統領

カード大統領首席補佐官

ダニエル OMB 長官 <http://www.whitehouse.gov/omb/>

ゾーリック USTR 代表 <http://www.ustr.gov/>

② 安全保障チーム

国家安全保障会議 (The National Security Council) <http://www.whitehouse.gov/nsc/>

議長ーブッシュ (実質的には、ライス安全保障担当大統領補佐官がリード)

国防長官・国務長官・財務長官などの主要閣僚がメンバー

参謀本部議長・CIA 長官などが出席

③ 経済政策チーム

国家経済会議 National Economic Councilーフリードマンが主導

スノー財務長官

フリードマン経済政策担当大統領補佐官ー

ハバート CEA (経済諮問委員会) 委員長

ゾーリック USTR 代表

④ 国務省 Department of State

パウエル国務長官

アーミテージ国務副長官

ボルトン国務次官ー軍備管理・国際安全保障担当

ラーソン国務次官ー経済担当

グロスマン国務次官ー政治問題担当

ーアフリカ、欧州、近東、西半球、東アジア・太平洋、南アジア、国際機関各担当の国務次官補を指揮

他数人の国務次官 Under Secretary

他数十人の国務次官補

ケリー国務次官補 Assistant Secretaryー東アジア太平洋担当 (中国・日本・韓国・北朝鮮等)

今回はアメリカの意思決定プロセス (4・終) FRB